



しな たけし(階 猛) —FAXレポート V1—

No. 32(平成20年4月3日号)

☆社保庁は「免許取消」—財務金融委員会で質疑☆

2日の財務金融委員会で、渡辺金融担当大臣等に質疑を行いました。一般質疑ということで、普段この委員会で議論されることの少ない「宙に浮いた年金問題」を取り上げました。これと似た問題に生命保険会社の保険金不払問題があります。今回は、民間に比べて社会保険庁の問題解決姿勢がいかにかいかに甘いかを指摘すべく、両問題に関する渡辺大臣の考えを尋ねました。

保険金不払問題で、ある保険会社は、保険金請求の案内を手紙で出していましたが、1か月経っても請求の意思があるかどうか応答しない人が85%に上り、5万人の職員を動員して全件戸別訪問で説明を行わせる方法に切り替えたそうです。その結果、以後2か月間で応答しない人は3%にまで急減。また、請求すると答えた人の90%に保険金の支払いまで終わりました。

一方、社会保険庁が昨年12月半ばから順次送っている「ねんきん特別便」については、応答しない人は68% (3/11現在) に達していますが、未回答者への戸別訪問は行っていません。また、年金記録の訂正ありと回答した人に対しても、今なお正しい年金を支払っていません。

渡辺金融担当大臣は、所管外である社保庁には直接触れませんが、「保険会社に対しては、契約者の視点に立った対応を求め、必要に応じて行政処分を行う」と答弁しました。契約者(年金加入者)の視点をまったく欠く社会保険庁の対応、もし民間の保険会社であれば免許取消しになることは明らかです。

☆暫定税率署名ご協力に深謝—岩手1区で4257名☆

2月下旬から党を挙げて行ってきた、ガソリン税等の暫定税率廃止を求める署名活動。岩手1区では、3月末の目標2000名を2倍以上も上回る4257名の方にご協力いただきました(3月29日集計時点)。この数字は、全国405の民主党総支部の中でトップグループに入ります。さらに、これ以外にも、連合岩手を通じて岩手1区の労組関係の多くの方々に署名を頂いております。この場をお借りしまして、ご協力いただきました皆様に心より御礼申し上げます。

ちなみに、民主党全体では、4月1日17時現在で約163万人の署名が集まり、こちらも目標の100万人を大きく上回りました。皆様から頂いた署名簿は、私を含む党所属国会議員が責任を持って国会への請願という形で提出しております。

34年間という異常な長期にわたって続いてきた暫定税率は1日に期限切れとなり、福田首相は道路特定財源を来年度から一般財源化するという方針を示すに至りました。これもひとえに皆様のご理解・ご支援の賜物と考えております。今後も生活者の視点・常識に則した活動を心がけてまいりますので、引き続きよろしくお願い申し上げます。

お知らせ

1. 街頭演説の予定(都合により変更となる場合があります。)

☆4月5日(土) 12:00~湯沢Aコープ付近→12:15~藤久商店付近
→12:35~ビッグセンター交差点付近→12:50~広宮沢公園付近

2. 民主党<党员・サポーター募集中>詳しくは下記事務所までお問い合わせください。

民主党岩手県第1区総支部 〒020-0022 盛岡市大通3-1-24 第三菱和ビル5階

TEL:019-654-7111 FAX:019-625-9415

e-mail: info@shina.jp HP:www.shina.jp